

令和4年度 オープンソースのデジタルアーカイブシステム

AtoMの概要説明と実習

■趣 旨 昨年度全史料協近畿部会では、国際的な目録規則等の動向をふまえたデジタルアーカイブ構築の取り組みが求められていることを踏まえ、4回シリーズの「目録規則・デジタルアーカイブ等基礎研修」を開催したところ、多くの方にご参加いただきました。

研修の中でも実習の場を設けましたが、コロナ禍のなかにある現状では、十分にお集まりいただけなかったように感じています。今年度も、引き続きAtoM (Access to Memory) の試行を続けて、会員が利用できる状況を創っています。そこで、その内容や使い方を広く知っていただくため、概要説明を行い実際に触っていただくことのできる場をもうけることとしました。

会員の皆様に積極的にご参加いただき、有意義な学びの場となることを期待しています。

(実施内容は昨年度とほぼ同様ですが、昨年度受講された方の再受講も歓迎します)

■日 時 令和4年(2022)9月10日(土曜日)午後1時30分～4時30分

場 所 近畿大学東大阪キャンパス38号館 第5情報実習室

(大阪府東大阪市小若江3丁目4-1)

講 師 櫻田和也氏

(大阪市立大学大学院文学研究科都市文化研究センター研究員)

定 員 30名(先着順)

■参加費 無料

※ 参加には、事前のお申し込みが必要です。

■お申し込み方法

近畿部会副会長事務局までメール (jsai@archives.city.amagasaki.hyogo.jp) にてお申し込みください。

メールでのお申し込みの場合は、以下を必ずご記入ください。

i) お名前(フルネーム)

ii) ご所属

iii) 会員種別(機関会員または個人会員)。全史料協会員機関の職員及び個人会員に限り参加を受け付けます。近畿部会会員以外の全史料協会員の方は、オブザーバー参加となります。

■お問い合わせ先

全史料協近畿部会副会長事務局 : 尼崎市立歴史博物館 (担当: 辻川)